

補助事業番号 20-94  
補助事業名 平成 20 年度公設工業試験研究所の設備拡充補助事業  
補助事業者名 福岡県

## 1. 補助事業の概要

機械電子研究所は地域企業の技術支援機関であり、電気機械製造業の製品開発支援を行っています。電気機械機器開発において『機器から放出される電磁ノイズ(エミッション)を低減し、周囲からの電磁ノイズに対する耐力(イミュニティ)を高めること＝電磁両立性:EMC (Electro-magnetic Compatibility)』は、製品の安全性、信頼性を確保する上で大変重要であり、国内外でEMC規制が実施されています。機械電子研究所では、平成8年に簡易電波暗室を導入し、製品開発におけるEMC対策支援を行ってきました。この度、EMC対策支援の強化を目的として、エミッション主要評価項目の測定に対応した「EMC対策支援システム」を本補助事業により導入いたしました。

## 2. 予想される事業実施効果

EMC 対策支援システムの導入により、電磁ノイズの放射方向や電磁ノイズ源の位置を短時間で容易に特定することができるようになり、EMC 対策(電磁ノイズレベルを低減させるための対策)のノウハウを持たない企業においても効率的に対策を施すことが可能となります。これにより、製品品質の向上や開発コストの低減化に貢献できます。

## 3. 本事業により導入した設備

### [EMC対策支援システム](#)

設置場所：【福岡県工業技術センター機械電子研究所】

EMC 対策支援システムは、電気機械製造業が EMC 規格適合試験前に実施している「エミッションの低減対策(＝EMC 対策)」を支援するものです。エミッション主要評価項目(放射妨害波、雑音端子電圧、雑音電力)の測定に対応しており、さらに、円筒スキャン測定や近傍界測定により EMC 対策を効率よく実施することができます。

## 4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名：福岡県工業技術センター 機械電子研究所  
(フクオカケンコウギョウギジュツセンター キカイデンシケンキュウシヨ)  
住所：807-0831  
福岡県北九州市八幡西区則松 3-6-1  
代表者名：所長 平田 敬一郎 (ヒラタ ケイイチロウ)  
担当部署：電子技術課 (デンシギジュツカ)  
担当者名：研究員 川畑 将人 (カワバタ マサト)

電話番号：093-691-0260

FAX 番号：093-691-0252

E-mail：kawabata@fitc.pref.fukuoka.jp

U R L： <http://www.fitc.pref.fukuoka.jp/>



電波暗室内



測定室内

写真1 EMC対策支援システム

**(仕様)**

- 放射妨害波測定      周波数：30MHz～18GHz  
ターンテーブル：サイズ1.2mφ、耐荷重300kg  
アンテナマスト：昇降範囲（高さ）1～2m
  
- 雑音端子電圧測定      周波数：150kHz～30MHz
  
- 雑音電力測定          周波数：30MHz～300MHz
  
- ※EUT用電源（共通）      単相0～240V（15A）  
   三相200V（6kVA）